



田園ホールの上で照明設備に興味を向ける参加者ら

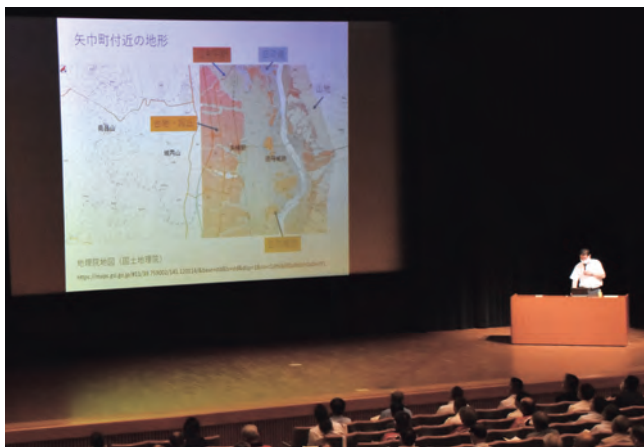
参加者らは、スポットライトの操作などを体験。スタッフから操作のこつなどを学びながら、演出の奥深さを感じていました。また、温度と湿度が一定に保たれた「ピアノ庫」や、舞台の音を調整する「音響室」なども見学。施設内にさまざまな機械設備があることを知りました。

## 華麗なショーの裏側は？ 親子が田園ホール内を探検

田園ホールで7月25日、ステージや舞台裏などを探検できる「バックステージツアー」が行われました。町内の家族連れが参加、普段は入れないホール裏側をめぐり、魅力あるステージショーを作り上げるための秘密を学びました。



調光室で機械の仕組みを熱心に学習



防災に関する講話を実施した町安全・安心の日

町が昨年制定した「矢巾町安全・安心の日」行事を8月1日、田園ホールで行い、町内の防災士や自主防災組織などから約100人が参加。岩手大学の越谷信地域防災研究センター長、自衛隊岩手地方協力本部の鎌田哲広班長が防災講話を行い、研究者と自衛官がそれぞれの視点で、地域防災の重要性などを述べました。

## 町安全・安心の日 有識者の防災講話を実施



協定書に署名し、披露する鈴木学長と高橋町長(左から)

## 地域発展などへ連携 岩手県立大と包括協定

町と岩手県立大(鈴木厚人学長)は7月27日、包括的連携協定を締結しました。本協定では地域の発展と大学の教育・研究活動推進への寄与を目的に①健康・福祉②まちづくり・コミュニティ③環境保全・共生④ICT活用・地域情報化⑤地方創生⑥教育・人材育成⑦学術研究—などについて連携、協力します。



2年ぶりにヒマワリが復活した「煙山ひまわりパーク」㊦と新たに誕生した「(仮称)和味フラワーパーク」㊧

**満開！2つのひまわり畑  
和味・煙山で大輪**

昨年、休耕した煙山ひまわりパークが2年ぶりに復活し、約40万本の大輪が来場者を魅了しました。

また、今年は新たに、和味地内に「(仮称)和味フラワーパーク」も誕生。約20万本のヒマワリが咲き誇りました。各会場では来場者が花を持ち帰ることができ、来場者は家族同士、友人同士で園地を歩き眺めを楽しみながら、選りすぐりの一輪を手にとっていました。

**町応援アンバサダーに就任  
工藤有紗さんの略歴**

町応援アンバサダーに就任した工藤さんは町内在住。高校3年生で上京し、現在までに各種ドラマ、舞台など出演。岩手の魅力発信動画「偉人局第2話」では、同じく本県出身俳優の村上弘明さんと共演するなど、活躍しています。

※詳細は町ホームページ・SNS、広報やはば10月号に掲載予定。



協定書に署名し、披露する上野社長と高橋町長（左から）



高橋町長（中央）からお祝いを受けた上山ナミさん（右から2人目）と家族

**上山ナミさんが100歳  
高橋町長がお祝い**

志和荘に入所している上山ナミさんが8月19日、100歳の誕生日を迎えました。同日、施設を高橋町長が訪れ、お祝い状などを贈呈しました。上山さんは葛巻町出身。子9人、孫7人の他、ひ孫などにも恵まれました。家族によると長生きの秘訣は「食べ物の好き嫌いはない」などです。

**災害時の飲料確保へ  
町とミチノクが協定**

町は7月21日、清涼飲料水の販売を行うミチノク（上野昭則社長）と災害時の飲料の確保に関する協定を締結。町役場で締結式を行い、高橋町長と上野社長が協定書に署名しました。

本協定は地震や風水害などの災害発生時、町からの要請に応じて同社が飲料水などを町へ提供することなどを定めています。